

THE ROTARY CLUB OF TOTTORI NORTH

## 鳥取北ロータリークラブ

2019  
2020

国際ロータリーのテーマ

会 長……小林 弘尚    副会長……宮崎 正彦    幹 事……松本 啓介  
 会 計……入江 容子    SAA……千金 周一    活動記録担当リーダー……森下 泰年

Rotary

例会場:ホテルモナーク鳥取 例会日:火曜日12:30~13:30

Tel.24-3536 Fax.29-6741

■創 立:昭和36年2月23日 ■事務所:鳥取市扇町22-1 山陰合同銀行鳥取駅南ビル

E-mail kitarc@infosakyu.ne.jp http://www.infosakyu.ne.jp/kitarc/

2020年6月23日(火) 第2868回  
 ◆ロータリーソング ◆委員長・役員退任挨拶  
 四つのテストの歌 ホテルモナーク鳥取  
 ◆献立 ※6/30 休会  
 100万ドルミール

2020年7月7日(火) 第2869回  
 ◆ロータリーソング ◆新役員就任挨拶  
 君が代・奉仕の理想 ※例会終了後、  
 ◆献立 和食 定例理事会「例会場」  
 ◆委員会事項 誕生日御祝

## 先 週 の 例 会

2020年6月16日(火)

## 会長挨拶

先週の法要例会は、多くの会員のお参りを頂き、物故先輩会員の供養が出来ました。厚く御礼申し上げます。有難うございました。

今日は、残念な報告ですが、現在休会中の山本潤一会員が退会されます。退会事由は、従来よりの人手不足に加えて、コロナ感染防止による約2ヶ月の営業休業が原因で、事業存続の岐路に直面しているとのことでした。今後業況が改善すれば、再度入会する気持ちはお持ちでした。山本会員は2000年2月に入会、20年間活躍頂きました。移動例会では「明石家」様には大変お世話になりました。

た。一日も早くこの事態が収束して、従来の日常が早く帰ってくることを強く願います。

全国的に梅雨に入り、憂鬱な毎日が続きます。この時期、最も雨とよく似合うのが「アジサイ」です。種類は約100種類以上あります。色は、青、ピンク、白が基本で、土壌の酸性度によって色が変化します。酸性度が高くなれば青色が強くなり、アルカリ度が強くなればピンク色になります。花言葉として白色は「寛容」、ピンク色は「元気な女性」「強い愛情」、青色は「冷淡、移り気、浮気」等が言われています。この時期、雨に咲く花「アジサイ」を觀賞しながら、花言葉と共に楽しんで下さい。

## 幹事報告

1. 到着文書
  - ・ロータリーの友委員会から5月・6月合併号送付案内
  - ・地区大会の参加者へ記念DVD届く
  - ・ハイライトよねやま243号届く
2. 例会変更・メーキャップ情報
  - ・鳥取RC例会変更
  - ・倉吉RC例会変更
3. その他連絡事項
  - ・役員・委員長・担当リーダーは次年度のために書面で良かった点、反省する点など引継して下さい。

## 委員会報告

## ◎出席率報告

6月16日 会員48名中 出席11名 77.08%

## メーキャップ

6/15 SAAIDM

水野治郎さん 千金周一さん 坂根 裕さん  
齋藤 敦さん 田中英剛さん

\*スマイル報告(本日17,801円 累計412,801円)  
 小林弘尚さん 野球、サッカー、高校生の各競技大会等始まります。スポーツの持つ明るさで、少しでも世の中が変わって欲しいと思います。

宮崎正彦さん おかげさまで、NHKの生放送の出演が無事終わりました。簡単に引き受けてしまい、本番が近づくにつれて若干後悔もしながらの緊張する時間でした。知事に対抗して準備したダジャレも言える雰囲気ではありませんでした。コロナよ、鳥取にはもうコロナ!

松本啓介さん コロナで外出を自粛気味でしたが、ワールドウィングにも週3回通えるようになり、多くの会員が通っています。新しくできた台湾水餃子の店にも行ってみましたが、結構混んでいました。普通の生活に戻りつつあるように感じました。

道上正規さん 宮崎さん、知事と並んでテレビ出演されていましたが、とても良かったです。益々張り切って頑張ってください。

森本美明さん マイカーの修理を頼んでから、2ヶ月近くになりますが、中国より部品が入らないということで、まだ直っていません。その間、私は「軽トラック」で出勤しております。皆さん「オオッ」と言ってにっこりしてくれます。

福田 収さん まだ田植えが終わりません……。山根京子さん 休会中に事務局で寄付を頂いた皆様、お世話になりました。

\*2大御祝(本日0円 累計136,000円)

## 「役員・委員長・担当リーダー退任挨拶」

### 宮崎正彦副会長

今年度、副会長を務めさせて頂きましたが、副会長としての出番は夜間例会等の乾杯や閉会の挨拶が中心で、小林会長がお元気で出席されていまして、代役をすることもなく、おかげさまで本年度が終ろうとしております。

しかしながら、皆さんご存知の通りですが、ロータリーの副会長は、7月からの新年度が4ヶ月も過ぎれば、11月くらいから次年度会長としての仕事が動き出します。そして、私の場合は、創立60周年実行委員会や合同IM実行委員会の立ち上げなど、何年かに一度しか経験出来ないような大切な年度になっていますので、にわかにロータリー活動の予定や、検討しなければならぬことが波のように押し寄せてきました。

新型コロナウイルス感染症の終わりが見えない中での今後のロータリー活動は、新しい環境の中で色々創意工夫をして、精一杯の事はやってみる、新しい形にもチャレンジするという気持ちでやっていければと考えています。

皆さん、今年度1年間有難うございました。そして次年度よろしくお祈りいたします。

### 大谷芳徳総務委員長

この7月4日で北RCに入会して丸3年、知識、勉強不足のまま委員長を受け、会員の皆様に随分迷惑をかけたことをまづもってお詫びします。

小林会長の会員50名達成の目標に向け、該当候補者の掘り起こし、女性会員の増強を重点に取り組みましたがなかなか成果が得られず、年度中途の例会において、現状と会員からの情報提供と声かけの協力をお願いをし、多くの候補者の紹介を頂きました。

会員増強は単年度で終わるものではなく継続してこそです。頂いた情報は次年度に引継ぎ、会員増強につながるよう会員として協力していきたいと思っております。

あらためて、会員の皆様のご協力に感謝申し上げます。

### 道上正規広報・R情報担当リーダー

1. 職業奉仕賞：本年度は29回目の表彰でした。石黒一幸さん(山根金属株式会社)と湖山涼さん(有限会社堀鍍金工業所)：お二人ともこの表彰を励みとして、さらなる研鑽と努力を重ねていくとお礼を述べられ、その様子がマスコミでも報じられました。
2. 勤労学生表彰：本年度は53回目の表彰でした。鳥取緑風高等学校の3名の岡本滯さん、浜野智稀さん、山本紗耶加さん：三人とも学業とアルバイトは大変でしたが、周りの人に助けられてやり遂げることが出来ました。この様子がマスコミでも報じられました。
3. 新入会員へのインフォメーション：4名の新入会員が入会しましたが、素晴らしい人ばかりでした。例会や大会に出席してロータリーを楽しんだり、心の友を見つけてくださいと談笑しました。将来が楽しみ！
4. 「ロータリーの友」を例会で紹介する予定でしたが、コロナ禍で時間が取れず、所期の目的がなかなか達成出来ませんでした。小林会長の会員増強の記事や8月号の松土清教授の「言葉の力」は心に残るいい記事でした。

### 森下泰年活動記録担当リーダー

会員の皆様、そして活動記録メンバーの皆様、この1年間活動記録業務にご協力頂き、誠に有難うございました。

今年度は週報の発行にあたり、編集担当者の作業負担

を軽減し、「シンプルでコンパクトな週報」とするため、「原稿ルール(原稿の基準と締切)」を設定させて頂き、「テープ起し作業」からの脱却を目標とさせて頂きました。お陰様で皆様からの原稿の提出率は(4月末現在)①会長挨拶・幹事報告100%(28/28回)②卓話74%(17/23回)(会員卓話は87%(13/15回)※夜間例会は除く)という結果でした。ご協力に感謝しております。

今後も持続可能な活動記録業務としていくため、「原稿ルール」の遵守・継続にさらなるご協力をお願い致します。

### 森本美明国際奉仕委員長

この委員会は3つの専門部会から成り立っていますが、皆様からの寄付集めが主な仕事だと思っております。ポリオ撲滅は全員寄付となっておりますが、ロータリー財団、米山記念奨学会寄付は丁度新型コロナウイルスによる休会と重なり、思い通りに寄付が集まりませんでした。大変申し訳なく思っております。

### 田中和夫ロータリー財団担当リーダー

2019～2020年度クラブの運営方針に基づき、ロータリー財団に対する協力と、その制度の活用を行いました。

11月のロータリー財団月間に地区補助金を活用した里山整備事業として、竹林を伐採しクヌギの苗木を植樹しました。本年度で3回目となります。

事前に東部森林組合さんに鳥取市気高町山宮地内の竹林を伐採して頂き、植樹場所を整備して、11月にクヌギの苗木180本を地元の逢坂小学校全校生徒、先生、鳥取県東部森林組合、わがクラブの会員で植樹をしました。

植樹後参加者全員で記念写真を撮り、わがクラブと東部森林組合から記念品を子供たちに贈呈をしました。

その他、ロータリー財団への寄付目標を150米ドル/人、ポリオ撲滅の為の寄付を2,000円/人としました。また、100万ドルミールの実施をしました。ご協力有難うございました。

### 田村文男米山記念奨学会担当リーダー

今年度は、クラブ会員と奨学生との交流を深めること、並びにクラブ会員の米山奨学会への理解を深めることを主な目的として活動を行ってまいりました。

今年度お世話した黄君は、会員と交流したいという意欲が高く、例会出席時の受付補助と近況報告、夜間例会でのクラブ会員との交流も積極的に行ない、ちなみに、かなり長時間近況報告を行いました。うまくコミュニケーションがとれ、改善することが出来ました。また、私自身も黄君と個人的なプチ旅行で出雲大社や松江城など山陰の良さを見てもらうことが出来ました。さらに、残念ながら途中切れになったのですが、青少年担当のお世話でロータアクトと奨学生との交流も出来、またクラブのご好意と親睦担当のお世話によって、年忘れ家族会に黄君の指導教員(外国人)を招待して、例年にもまして深い国際交流が出来たものと思います。

今年度合計3度開催された米山奨学会地区行事に全て参加することが出来、その際得られた元米山奨学生の国際社会での活動状況、寄付金の用途などの情報を卓話の時間をお借りしてクラブ会員の皆様にお話することが出来、米山奨学会への理解を深めて頂いたものと感じております。

当初目標としていた年間寄付額は少し下回ったようですが、ご協力頂きました会員の皆様に御礼申し上げる次第です。(森本委員長の代読)

(担当 野田英明)